

記入例

令和5年度住民税非課税世帯特別給付金申請書(請求書)(追加分)
(申請を必要とする世帯の場合)

支給市区町村(※令和5年12月1日時点の市区町村)

狛江市長 宛て

世帯主の方を申請者として
ください。

市
受付印

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男 女	大正(昭和)・平成・令和 〇〇年 〇月 〇〇日	狛江市 △△△ 〇-〇-〇 電話 ×× (××××) ××××

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

〇「現住所と令和5年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する(☑)方は、令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税課税(非課税)証明書を添付してください。(該当する方が複数いる場合は、該当する方全員の分)※住民税課税(非課税)証明書の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。

氏名	性別	生年月日	現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なるかどうか	異なる場合には令和5年1月1日時点の住所を記入してください。		令和5年度住民税課税状況
				異なる	異なる	
〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇	本人		<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	<input type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市〇〇町 〇-〇-〇〇	<input type="checkbox"/> 課税(所得割 円 均等割 円) <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
〇〇〇 △△△ 〇〇 △△	妻	大(昭和)・平・令 〇〇年 〇月 〇〇日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	<input type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市〇〇町 〇-〇-〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 課税(所得割 0円 均等割 3,500円) <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
〇〇〇 ◇◇◇ 〇〇 ◇◇	子	大(昭和)・平・令 〇〇年 〇月 〇〇日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	<input type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市〇〇町 〇-〇-〇〇	<input type="checkbox"/> 課税(所得割 円 均等割 円) <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
		大・昭・平・令 年	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる	<input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税(所得割 円 均等割 円) <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告

申請者が属する世帯
の方全員の氏名を記
入してください。

該当するものに✓を
記入してください。
(いずれかに✓)

令和5年1月1日時点の住所を
記入してください。

3. 振込口座(原則として、1. の申請・請求者の口座とします。) ※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

世帯主名義の振込口座を記入してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ)
〇〇 〇〇 1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	〇〇 本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座	△ △ △ △ △ △ △	※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。 〇〇〇 〇〇〇

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は※欄に記入)	通帳番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き 左上又はキャッシュカードに記載された記号・番号を 記入してください。	1 ※		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りができない方は、臨時特別給付金コールセンター(0570-03-1578)にお問い合わせください。

裏面も必ず御確認ください

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

令和5年度住民税非課税世帯特別給付金(以下「給付金」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 給付金の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たす必要があります。

- 1 ①世帯の全員が令和5年度住民税所得割が課されていない。
②世帯の全員が令和5年度住民税所得割が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
③世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- 2 世帯の中に、住民税所得割が課税相当となる所得があるのに未申告である者は
- 3 他の市区町村から令和5年度住民税非課税世帯特別給付金7万円の支給を受けた世帯ではありません。
- 4 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求めること及び提供することに同意します。
- 5 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- 6 この申請書は、市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- 7 市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年3月21日までに、市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
- 8 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

1～8について確認し、
✓を記入してください。

提出書類

令和5年度住民税非課税世帯特別給付金申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)(本書)

※必要事項をご記入ください。

『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』

※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。

『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』

※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

『令和5年1月1日時点の住所地の市区町村が発行する『令和5年度住民税課税(非課税)証明書』の写し(コピー)』 ※令和5年6月2日から12月1日までの間に、他市区町村から粕江市に転入した方全員分

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備があ

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申請者氏名

○○ ○○

世帯主の方が署名してください。
※他の方が代筆する場合は、代筆した方の氏名を、余白に併せて記入してください。
(例：代筆 ○○△△)